

25周年を迎えての会員の声

ATAC設立25周年を迎えて

ATAC会員 小河晴樹

企業OBによる中小企業支援組織の草分けとして長きにわたり活躍してこられた先輩諸氏に敬意を表します。2013年に入会して以降、研究会や支援業務を通じ非常に多くのことを学ばせて頂き、感謝に堪えません。

今後のATACのさらなる発展には、これまでの資産を有効活用しながらも、顧客が求める新しい知識や技術を貪欲に取り込み、常に変化していく姿勢が重要です。

私は、省エネを切り口とし、種々の計測器と

独自解析ツールを駆使した新しい支援手法を開発し普及させることを通じて、ATACのさらなる発展に貢献していく所存です。引き続き、皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。



農林水産業への製造技術の展開

ATAC会員 斎藤 俊

昨今、TPPなどの貿易自由化に伴い、今まで国内で保護されてきた農林水産業は、海外勢と同じ土俵で技術を競う状況になり、政府からの膨大な支援金を受給して、自立した競争力を高めようと必死になっています。

過去、製造業は戦後すぐ自由化にさらされ、海外勢との技術競争を



色落ち海苔の有効利用の検討風景

して生産性改善等の努力で国内市場を固め、海外に飛躍するまでになりました。

いま同様な波が農林水産業を襲っています。我々製造業が、培ってきた製造技術、品質管理技術を、農林水産分野の改善に活用できないかと考えています。そして、農林水産の発展に寄与したいものです。

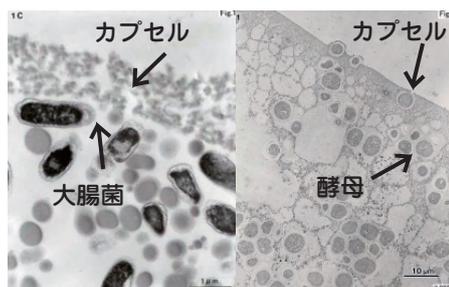


江雪 柳宗元

ATAC運営委員 永嶋良一

千山鳥飛絶 萬徑人蹤滅 孤舟蓑笠翁 獨釣寒江雪
この漢詩のように至高の境地でATACの活動に励みたいと思います。

私は帝人・サムソンの出身で機械設計、工場最適化、研究開発、特許、助成



金などの支援が専門です。

2枚の電子顕微鏡写真は、私が開発した、大腸菌（左）・酵母（右）などを閉じ込める微生物カプセルで、植物工場やiPS細胞の三次元培養などに幅広く適用が可能です。

